

予算決算常任委員会委員長報告

去る2月28日及び3月1日の本会議において、議長から本委員会に付託されました案件は、議案13件です。議案につきましては、各分科会におきまして慎重な審査を行い、各分科会長から報告を受けた後、報告に対する、質疑、討論、採決を行いました。以下審査の経過と結果について順次報告いたします。

記

1 審査年月日 令和5年3月14日(火)

2 場 所 議 場

3 出席委員 今関公美、湯沢美恵、桜井 卓、村田裕子、
金森すみ子、岡村有正、松島修一、日高英城、
高橋伸治、中村洋子、保角美代、渡邊良太、
滝瀬光一、諏訪善一良、大嶋達巳、島野和夫、
岸 昭二、加藤勝明、黒澤健一

4 審査結果

「議案第1号」令和5年度北本市一般会計予算については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第2号」令和5年度北本市後期高齢者医療特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第3号」令和5年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第4号」令和5年度北本市国民健康保険特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第5号」令和5年度北本市介護保険特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第6号」令和5年度埼玉県央広域公平委員会特別会計予算については、

賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第7号」令和5年度北本市公共下水道事業会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第20号」令和4年度北本市一般会計補正予算（第9号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第21号」令和4年度北本市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第22号」令和4年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第23号」令和4年度北本市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第24号」令和4年度北本市介護保険特別会計予算（第3号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第25号」令和4年度埼玉県央広域公平委員会特別会計補正予算（第1号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◎「議案第1号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

（1）市税に関して、「固定資産税が前年度から増額となった要因について」等の質疑がありました。

（2）総務費のうち会計管理費に関して、「会計業務経費が前年度比で1,349万3,000円の大幅増となった要因について」質疑がありました。

基幹統計費に関して、「基幹統計業務経費が前年度比で大きく増額となった

要因について」質疑がありました。

(3) 教育費のうち学校教育費に関して、「通学路事故発生リスクAI予測サービス導入事業の内容について」質疑がありました。

社会教育総務費に関して、「市民活動交流センター整備事業の内容及びスケジュールについて」等の質疑がありました。

公民館費に関して、「空調設備の整備方法としてサブスクリプション方式を導入した経緯とメリットについて」等の質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 民生費のうち社会福祉費に関して、「障がい者福祉業務経費が前年度比で1億円以上の増額となっている理由について」、「重層的支援体制整備経費に関して、新規及び拡充する事業の内容について」、「健康増進センター管理運営経費について、今後施設を廃止する予定があるゲートボール場の屋根を改修することについて」等の質疑がありました。

児童福祉費に関して、「保育士の確保についての特別な施策は令和5年度予算に盛り込まれているのか」等の質疑がありました。

(2) 衛生費のうち保健衛生費に関して、「産後ケア事業の内容について」質疑がありました。

次に、建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 総務費のうち戸籍住民基本台帳費に関して、「新たにマイナンバーカードに関する専用窓口を設置する予算を計上しているが、どのような形で市民サービスの充実を図るのか」と質疑がありました。

市民生活費に関して、「デマンドバス運行委託料3,627万5,000円について、前年度比増の要因について」等の質疑がありました。

(2) 衛生費のうち保健衛生費に関して、「地球温暖化対策実行計画の改定の予算が計上されているが、目的と改定内容について」等の質疑がありました。

清掃費に関して、「埼玉中部環境保全組合負担金が2億578万9,000円と、前年度比で増となっている理由について」質疑がありました。

(3) 商工費のうち商工振興費に関して、「企業誘致推進業務経費について、立地を活かし、働く場の創出のため積極的に予算を計上し、調査研究してもらいたいと考えるがいかがか」と質疑がありました。

(4) 土木費全般に関して、「都市計画道路西仲通線の整備に関する予算は計上していないのか」と質疑がありました。

道路橋りょう費に関して、「道路照明灯をLEDに交換する基数が前年度と同数にもかかわらず、経費が増となっている要因について」質疑がありました。

都市計画費に関して、「北本総合公園野球場のスコアボード改修費として1億5,000万円計上しているが、改修に至るまでの経緯について」、「1億5,000万円の全額が市費負担となるのか」等の質疑がありました。

(5) 消防費のうち防災費に関して、「帰宅困難者に対応するための防災倉庫購入費307万6,000円に毛布や食料品は含まれているのか」と質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対し、「市民活動交流センター整備業務経費5億5,017万9,000円の具体的な工事内容及び積算についての質疑はあったか」と質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対し、「待機児童を生じさせないよう子どもの受入れをするための保育士の配置に要する補助金の積算根拠について説明があったか」、「在宅重度心身障害児の家族に対するレスパイトケア事業補助金が前年度比で約300万円の減となっている理由及び人数の積算についての質疑はあったか」と質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、本案に反対の討論が1件ありました。

◎「議案第2号」について

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第3号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 事業費のうち土地区画整理費に関して、「物件補償1億120万円につい

て、前年度比37.7%の大幅減となっている要因について」質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第4号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 保険給付費に関して、「高額療養費と療養給付費の積算根拠について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第5号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 保険給付費のうち介護サービス等諸費に関して、「介護サービス等給付費が前年度より4.8%伸びている要因について」質疑がありました。

(2) 地域支援事業費のうち包括的支援事業・任意事業費について、「地域包括支援センターについて、運営協議会での介護支援専門員に対する指摘内容とそれを踏まえて令和5年度はどこに力を入れていくのか」と質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第6号」について

総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 委員会費に関して、「審査請求等があった場合には補正予算で対応しているが、当初予算の委員報酬は何に対して支払うのか」と質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第7号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 他会計からの補助金に関して、「公共下水道事業の安定のための、一般会計からの補助額2億6,484万5,000円の状況について」質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第20号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 市税に関して、「市たばこ税の増額の要因について」質疑がありました。

(2) 県支出金の総務費県補助金に関して、「ふるさと創造資金の補正増の理由及び補助率について」質疑がありました。

(3) 総務費のうち財産管理費に関して、「公共施設整備基金積立金を1億5,000万円補正増する理由と補正後の基金残高について」質疑がありました。

(4) 教育費のうち学校給食費に関して、「小学校及び中学校で実施する給食費負担軽減事業に係る交付金の内容について」等の質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 民生費のうち社会福祉費に関して、「障がい福祉サービス費が3,156万円の増額となった要因について」質疑がありました。

児童福祉費に関して、「送迎バス安全装置導入事業補助金の内容について」等の質疑がありました。

生活保護費に関して、「医療扶助の増額の要因について」質疑がありました。

(2) 衛生費のうち保健衛生費に関して、「オミクロン株対応ワクチンの接種率約60%に対し、接種率を高める取組はしたのか」と質疑がありました。

次に、建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 繰越明許費補正に関して、「道路新設改良事業が1,400万円の増額補正となっているが、事業内訳と今後の見通しについて」質疑がありました。

(2) 衛生費のうち清掃費に関して、「原油価格・物価高騰等対策支援金として塵芥収集・処理業務経費200万円、し尿処理業務経費50万円を補正減とした要因について」質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対し、「給食費負担軽減交付金は市内の小・中学校に通う児童生徒の給食費分だと思うが、市外の小・中学校に通う児童生徒の給食費についての議論はあったか」と質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告及び建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第21号」について

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第22号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 事業費のうち土地区画整理費に関して、「物件補償として5,729万2,000円の補正減を計上した理由について」等の質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第23号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 保険給付費のうち療養諸費に関して、「一般被保険者療養給付費が2億3,637万5,000円の増額となっている理由について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第24号」について

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第25号」について

総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 委員会費に関して、「審査請求があったことに伴う委員報酬の増額の内容について」質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

なお、各分科会会長から報告のあった内容の詳細につきましては、各分科会会長報告のとおりですので、御覧いただきますようお願いいたします。

以上報告いたします。

令和5年3月17日

予算決算常任委員会
委員長 黒澤健一

北本市議会議長 工藤日出夫 様